

2023年4月3日

## 2023年度 入社式社長挨拶（要旨）

皆さん、こんにちは。社長の八木です。  
本日は、入社、誠におめでとうございます。  
新たに38名の仲間をお迎えできることを大変嬉しく思います。  
日産化学グループ2,500名を代表し、心から歓迎の意を表します。

### 【当社グループの目指す姿】

私たちはいま、ボラティリティが高く、予測が困難な世界情勢のなか、どのような社会的存在価値を示すのか、その在り方が問われております。

著しい環境変化のなか、当社は企業理念である『社会が求める価値を提供し、地球環境の保護、人類の生存と発展に貢献する』に基づき、社会課題の解決と、持続可能な発展を強く意識した企業価値向上により、環境との調和を図りながら、人々の豊かな暮らしと幸せの実現を目指していきます。

昨年4月、2050年に視座を高めた長期経営計画「Atelier2050」、そしてその通過点である2027年の姿を示す中期経営計画「Vista2027」を始動させました。「Atelier2050」では、2050年の企業像を「人と自然の豊かさを希求し成長する未来創造企業」、組織の姿を「強い情熱で変革に挑む共創者集団」と描きました。

Vista2027では、地球温暖化ガス削減、ダイバーシティ推進、人材育成の強化、社会貢献に寄与する製品の比率など ESG 関連の数値目標を内外に示し、日産化学独自の Must-Have 即ち、替えの効かない製品・サービスの提供により、サステナブル経営をより深化させていきます。

### 【新入社員へのメッセージ】

ここからは、2050年のあるべき社員の姿について話をします。昨年当社は人事制度の改定を実施しました。同時に、日産化学らしい組織文化を強化し、一体感を醸成するため、社員共通に求める「基本姿勢」を制定しました。

皆さんに日産化学の一員として心がけて欲しいことを、3つの基本姿勢で話します。

#### 1. 誠実を力に

まず一つ目は、「誠実を力に」です。配属された部門では、自らの足で現場に出向き、自らの眼で多くの現象やデータに直接触れ、様々な角度から分析や洞察を重ねてください。「技術の前では皆平等」という言葉があります。上司も部下も関係なくフラットに安心して、徹底的に議論すること、アイデア・提言の発信を習慣化してください。また、人を尊重すること、誰かのために努力すること、この様な行動姿勢、振る舞いとしての「誠実さ」は、日産化学に連綿と続く DNA であり、アイデンティティです。倫理感とコンプライアンスに通じる部分でもあります。誠実に正しく美しく仕事をする社会人になってください。

## 2. 志で踏み出す

2 つ目は、「志で踏み出す」です。「私たちこそが未来をつくる主体になる」という意志と、「こういう未来をつくりたい」という強い想いや豊かな想像力を持ちましょう。

未来は、目標や理想の実現に向けた無数の試行錯誤が生み出す結果です。様々な環境変化に対して、先手を取って仕掛けていく者こそが、未来を方向付けていくこととなります。社会要請への感度を高め、自らの志を探求し、一歩踏み出して外の世界と試行錯誤してください。こうした「越境」を促進するプラットフォームとして、当社では主要業務課題とは別に、自由な研究テーマ、技術テーマ、事業化テーマに一定の業務時間を割り当てられる「10%ルール」を導入しました。是非志で一歩を踏み出してください。

## 3. 協働を超えた共創へ

そして3つ目は、「協働を超えた共創へ」です。共創とは、互いを尊重するなかでも異なる意見をするときには勇気をもって戦わせることであり、異なる個性や才能がシナジーを生み、その過程においてまったく新しい価値を生み出すことです。

目指すべきところで同志と本質で一致し、情熱・思いが共有されていれば共創によるイノベーションの実現が可能であると考えています。

今申し上げた3つの基本姿勢をしっかりと体得し実践してください。

人はそれぞれ固有の人格があり、社会や会社において知識や経験から見識が身に付き、品格となります。そして品格を持ち合わせた組織即ち会社においては、社格として現れ評価されます。皆さん自身の品格を高めるよう3つの基本姿勢に基づき日々の研鑽を強く要請します。

### 【最後に】

最後になりましたが、私は、日産化学を社員一人ひとりの「働きがい」や「生きがい」へ結びつく会社になりたいと強く思っています。そのために、社員全員が未来創造企業としての社会的存在意義を追い求め、挑戦し続けなければなりません。

「変革に挑戦する強い情熱を持ちましょう。」という熱い歓迎の気持ちをお伝えして、私の挨拶とします。入社、誠におめでとうございます。

2023年4月3日  
社長 八木 晋介

本件に関する問い合わせ先

日産化学株式会社 経営企画部 企画室 広報 Gr.  
(東京都中央区日本橋2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング)

TEL : 03-4463-8123

E-mail : [pr\\_cpd@nissanchem.co.jp](mailto:pr_cpd@nissanchem.co.jp)